

## 一般演題募集要項

### 【発表形式】

1. コンピュータプレゼンテーションまたはポスターを用いた口述発表
2. 発表7分，質疑応答3分

### 応募資格

理学療法士だけでなく，作業療法士，言語聴覚士，ケアスタッフなどのリハビリテーションに従事する全てのスタッフより演題を募集します。

### 【演題登録方法】

1. 募集期間：**平成30年8月6日（月）～ 9月14日（金）15時迄**
2. 電子メールによる受け付けのみとなります。件名には『第7回西多摩南多摩ブロック学術集会一般演題投稿』と明記し，下記メールアドレスにWindows版Microsoft Wordにて作成した抄録を添付の上，メールを送付して下さい。なお，メール本文には発表形式の希望（コンピュータプレゼンテーションまたはポスター），発表者の氏名及びフリガナ，職種，所属機関名，連絡先（E-mail）を，それに加え日本理学療法士協会会員は，会員番号，生年月日を明記して下さい。  
送信先アドレス：西多摩南多摩ブロック [minaminishitamablock@pttokyo.net](mailto:minaminishitamablock@pttokyo.net)
3. 送信の際には，事前のウィルスチェックの徹底をお願い致します。
4. 送信後，1週間以内に返信のない場合には下記問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

### 演題の審査方法及び発表方法の決定，採択の可否連絡について

1. 演題の採択については，西多摩南多摩ブロック部が依頼した演題査読委員による査読結果を参考に，西多摩南多摩ブロック部による演題審査にて採択の可否を決定します。その際，文章の加筆，修正などの意見を付帯する場合があります。
2. 演題の発表方法は，西多摩南多摩ブロック部にご一任下さい。ポスター発表を希望されても，コンピュータプレゼンテーションを用いた発表での採択になる場合やその逆もあります。
3. 演題採択の可否についての連絡は，電子メールにて**10月16日（月）**を予定しています。連絡がない場合には，下記連絡先にお問い合わせ下さい。
4. 採択された演題の取り消しは原則としてできません。

### 【演題発表要項】

#### ポスター発表

1. 横900mm縦2100mmのパネルに貼付できる大きさのポスター（例：A3用紙297mm×420mmで10枚）を，表題も含めて作製して下さい。
2. 表題を最上段に配置して下さい。
3. コンピュータプレゼンテーションやビデオ等の併用はできません。

## コンピュータプレゼンテーション

1. プレゼンテーションデータはWindows版 Microsoft Power Point を用いて作成して下さい。スライド枚数の制限はありませんが、発表時間内に収まるよう注意して下さい。
2. 動画を使用しての発表も可能ですが、倫理や個人情報保護に十分配慮してください。事前に下記問い合わせ先に動画使用希望を連絡の上、ご自身のノートパソコン（Windowsに限ります）を持参して下さい。使用可能なパソコンは、連絡後、主催者側よりご連絡致します。外部出力はHDMIのみとなっています。必ずご自身のノートパソコンを確認のうえ、ご用意下さい。またACアダプターをご用意下さい。事前の動画使用の連絡がない場合には動画を使用しての発表をお断りすることがあります。また主催者側でノートパソコン、ビデオデッキ、DVDプレーヤー等の準備は致しませんのでご注意下さい。
3. 動画を使用しない場合のプレゼンテーションデータは事前にメールにて送付していただきます。
4. 事前に必ず Windows 版 Microsoft Power Point 2010 で動作可能なことを確認して下さい。 また、自身のパソコン以外のパソコンでも動作可能であることを確認して下さい。
5. プレゼンテーションファイルの操作は演者自身で行って下さい。やむを得ない場合は、操作担当者を一人準備して下さい。

### 【抄録作成要領】

1. 抄録は必ずWindows版 Microsoft Wordにて作成して下さい。
2. 縦A4用紙に横書きで記載して下さい。抄録中の文字は全て、フォントは10.5ポイント、字体はMSゴシック、文字数45を用いて下さい。
3. 演題名、演者名・職種・所属、共同演者名・職種・所属、キーワード（3個）の順に各行に記載して下さい。本文はキーワード行の次行より記載して下さい。
4. 本文には、【はじめに】、【説明と同意】、【症例紹介】、【評価】、【治療内容】、【結果】、【考察】など小見出しを必ずつけて下さい。小見出しは【 】で囲んで下さい。
5. 演題名の文字数は**全角50字以内**、本文の文字数は**全角1000字以内**とし、各行の最後で改行（リターン）を入れず、各段落の最後のみ改行して下さい。
6. 写真や図表は抄録に含めないで下さい。
7. 掲載の都合で、抄録編集会議にて改行等の修正を行うことがあることを、予めご了解下さい。
8. 抄録作成要領を遵守しない投稿演題は、演題を受理しない場合がありますのでご注意ください。

### 【応募上の注意】

1. 応募された演題内容と当日の発表内容が大幅に変わることはないようにして下さい。
2. 筆頭演者としての応募は1人1題に限ります。
3. 演題申し込みにあたっては、共同演者の了解を得た上で応募して下さい。  
なお、共同演者も筆頭演者と同等の責任を負う事をご承知下さい。

4. 内容の類似している複数演題及び他学会や雑誌等で発表済みの演題は応募できません。

\* 本会ではこれらの点についてチェックは行いませんので、すべて演者の自己責任において行って下さい。

#### 応募演題に関する倫理上の注意

ヘルシンキ宣言に沿った研究であることをご確認下さい。特に、プライバシーの侵害や人体に影響を与える研究に関しては、対象者に説明と同意を得たことを本文中に明記して下さい。また、レントゲン撮影や、侵襲を伴う研究方法がなされた場合は、抄録中にそれを実際に施行した人の職種を明記して下さい。なお、演者の所属する機関の倫理委員会で承認された研究である場合は、その旨を抄録中に記載して下さい。ヘルシンキ宣言を必ずご一読下さい。

#### 【各賞表彰】

第7回西多摩南多摩ブロック学術集会では、理学療法に関する優秀な学術業績を社会に報告し還元すること、会員の学術活動を活性化して優秀な理学療法士の研究者を育成することなどを目的にして、学会奨励賞を選考します。選考方法は本学会実行委員が投稿時における査読の評価と学会開催中の西多摩南多摩ブロック部員による評価を包括的に審議し決定いたします。決定された演題には、本学会長より閉会式において賞状と記念品が授与されます。

#### 【一般演題連絡先】

電話及びFAXの問い合わせは受付けておりません。下記のアドレスをご利用ください。なお件名には必ず『応募問い合わせ』と明記してください。但し連絡先E-mailの不具合の場合のみ電話での対応を行います。

第7回西多摩・南多摩ブロック学術集会準備委員会 学術局長 河野博之

E-mail : [minaminishitamablock@pttokyo.net](mailto:minaminishitamablock@pttokyo.net)

大久野病院リハビリテーション部 042-597-0873